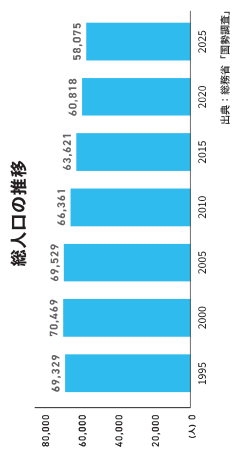


どんなまち?

橋本市は、高野山のふもとに位置する歴史豊かなまちです。天正15年(1587年)に成其上人が紀の川へ橋を架けたことが地名の由来とされており、「高野街道」と「伊勢街道」が交差する交通の要所や商売の拠点として栄えました。まちには今も多くの文化財が残っている他、名産の柿畑や世界遺産の参詣道、古くから続く繊維産業の技術を活かした「パイル製品」など、自然と産業が共に息づいています。大阪都心まで約40分という便利さと、温泉や清流などの豊かな自然が共存しており、田舎暮らしの魅力も味わえる住みやすいまちです。

No.1 約58,000人が暮らす街

橋本市の人口は、約5万8千人(2025年11月時点の推計)で、2000年代の約7万人をピークに減少傾向です。



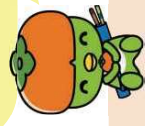
橋本の頭文字「ハシ」を図案化し、紀の川に浮かぶ舟を表現して、市勢の飛躍発展を冀望し市民の和を形に象徴したものです。



なんばまで約50分!

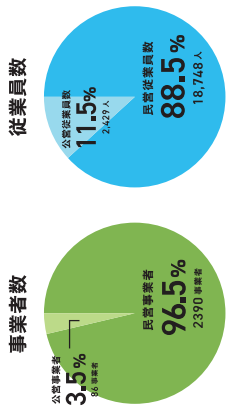
和歌山市内や奈良へのアクセスも良好!

美味しいフルーツや工芸品など、橋本市には日本一の産業もあるんだほう!



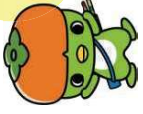
橋本マスコットキャラクターはしほう

No.2 橋本市の事業者数と従業員数



出典：令和3年経済センサス-活動調査

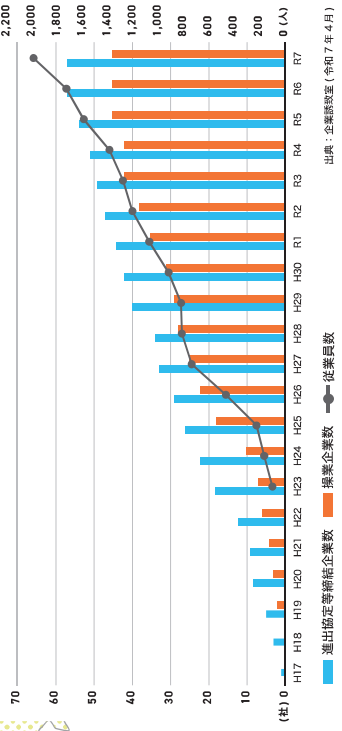
橋本市は積極的に企業誘致に取り組んでいて、年々企業数や働く場所も増えてきているんだほう!



No.3 橋本市と誘致企業

橋本市では平成17年度より、雇用機会の創出および地域活性化を目指し、企業誘致活動に取り組んでいます。「京奈和自動車道」の延伸や内陸部に位置する立地条件の良さから、製造業のほか物流関連業、宿泊業、様々な業種が「紀北橋本エコビルズ」をはじめ、橋本市内に立地しています。令和7年4月現在、57社の企業と進出協定等を締結し、そのうち、45社が操業しています。また、誘致企業で働く方は1,981名となっており、そのうち、1,114名が橋本市内の方です。

誘致企業数・従業員数



TOPIC_02

つながる企業、広がる好循環



1

誘致企業が地元産品を活用した商品を生産

誘致企業ならではの視点により、地元産品を活用した商品が生まれ、橋本市の競争力が深まっています。



2

誘致企業が市内運送事業者へ運送業務依頼

誘致企業が橋本市にきたことで地元企業との win-win な関係性が生まれています。



3

誘致企業の新工場建設を市内企業が受託

地元企業の活躍によって、誘致企業も安心して橋本市で事業を営むことができます。

Attraction of enterprises

橋本市が日本一!?



パイル織

高野口のパイル織(編)物は、壱布に毛(パイル糸)が織り(編み)込まれている特殊な有毛布地で、日本一の生産高を誇っています。



紀州へら竿

100年以上の伝統を受け継ぐ紀州へら竿は、全国シェアの大半を占め、さらに平成25年に国の伝統的工芸品に指定されました。

巨峰



柿



鶏卵



こんな特産品もあります!

柿や巨峰の全国的な産地である橋本市は、温暖な気候を活かした果樹栽培が盛んです。また鶏卵も県内生産量の5割以上を占めており、市の経済を支える重要な特産品です。